

(様式)

情報学委員会分科会の設置について

分科会等名：E・サイエンス・データ中心科学分科会

1	所属委員会名	情報学委員会
2	委員の構成	25名以内会員又は連携会員
3	設置目的	情報通信技術の飛躍的发展によって、経験科学、理論科学、計算科学に続く第4の科学ともいわれる新しい科学・技術の方法論として、「E・サイエンス」あるいは「データ中心科学」が確立しつつある。この新しい方法論は、時々刻々取得される大量・大規模の実データやサイバー情報をフルに活用して学術研究や社会への応用を飛躍的に発展させようとするものであり、21世紀の社会的課題の解決には不可欠な方法的基盤である。 本分科会は、センサリング、大量・大規模データの取得・組織化、データマイニング、モデリング、予測とシミュレーション、高速ネットワークや電子コンテンツを含む計算リソースからなる情報基盤の在り方、研究プロセスの高度化など、E・サイエンスやデータ中心科学の確立に関連する様々な取組を俯瞰し、学術会議としての推進の在り方を検討・提言する。
4	審議事項	(1) E・サイエンス・データ中心科学の展望 (2) E・サイエンス・データ中心科学推進の方策 (3) 社会に対する役割と貢献
5	設置期間	時限設置 年 月 日～ 年 月 日 常設
6	備考	前期までの「E・サイエンス分科会」、「大量実データの活用基盤分科会」の二つ分科会における活動を再編・統合し、新たな分科会として申請するものである。